

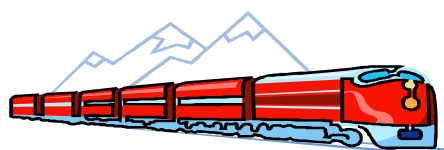
美摩病院広報誌 せいほう

2011 年 春号
5 月 発行

内科医師 芝篤志先生が常勤医となりました

2011 年 2 月より内科医師として、芝 篤志先生が赴任されました。
当院内科医師が 1 名増員し、3 名体制で行うことになりました。

芝 篤志先生より



この度 2 月 1 日よりお世話になります内科の芝と申します。

私は愛媛県出身で、平成 12 年に徳島大学を卒業後、徳島大学第二内科に入局しています。平成 15 年からは医局人事を離れ内科医として香川県、徳島県で勤務しております。このたび地域医療に力を入れており、リハビリテーション研修指定病院でもある美摩病院に勤務させて頂きました。

趣味は、旅行、ドライブ、鉄道模型です。特に去年自宅屋根裏に鉄道模型のレイアウトを作ってから、休みの日は鉄道模型に没頭しております。

内科治療だけではなく、リハビリの勉強もしながら、皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思います。よろしくお願い致します。



MIMA



医療法人 青鳳会 美摩病院

日本医療機能評価機構認定病院

徳島県吉野川市鴨島町上下島 497

TEL0883-24-2957 FAX0883-24-0724

内科・外科・整形外科・リウマチ科・脳神経外科

リハビリテーション科・眼科



外来医師勤務表



	月		火		水		木		金		土	
	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
内科	難波	芝	芝	美摩 ～17時 吉本 17時～	吉本 (1・3・5W) 難波 (2・4W)	芝	難波	芝	難波	吉本	徳大医師 (1・3W) 芝(2・5W) 難波(4W)	
リウマチ	四宮	岸	四宮		四宮		四宮	美馬	芝	岸	四宮 (2W)	—
整形	美馬		岸	岸	美馬	岸	岸		岸		美馬 岸(3W)	
脳神経		曾我部 (1・3W)	倉田		倉田	—	倉田		倉田		—	—

関連施設

通所リハビリテーション デイ・ケアセンターみま	吉野川市鴨島町上下島 497	0883-24-2957
訪問看護 ステーションみま		
ホームヘルパー ステーションみま	吉野川市鴨島町上下島 495-13	0883-26-0850
居宅介護支援事業所 介護支援サービスみま		
介護老人保健施設 やすらぎ荘	吉野川市鴨島町上下島 495-5	0883-24-6564
認知症対応型 共同生活介護施設 グループホームみま	吉野川市鴨島町上下島 449-21	0883-26-0250
高齢者専用賃貸住宅せせらぎ デイ・サービスセンターみま	吉野川市鴨島町上下島 440-3	0883-24-3066
認知症対応型 共同生活介護施設 グループホームみま石井	名西郡石井町浦庄字上 浦 524-9	088-674-0234

東日本大震災災害支援ナースからの報告

東日本大震災災害支援ナースからの報告

2011年3月11日14時46分、かつてない大規模な災害が広域に起こり、直後より支援活動が始まりました。当院の看護師徳山覚美も被災地に派遣され、支援活動に勤めました。当時の様子をご報告させて戴きます。

★災害支援ナース徳山より★

2年前に災害研修を受け、災害支援ナースとして登録をしてこんなに早い時期に被災地に派遣されるとは思っても見ませんでした。私は震災後1ヶ月がたった、4月15日～19日の期間、宮城県石巻市の福祉避難所に派遣されました。福祉避難所は高齢者や障害者、認知症の方々が避難している所で120人程度の被災者の方が避難生活を余儀なくされていました。ライフラインは通常通りあり、不自由はありませんでしたが、トイレが不足していました。特に障害者用のトイレが1箇所しかなく、常に列ができていました。入浴設備がなく入浴することが困難でリフトバスが設置されたばかりで震災後初めて入ったという方が大勢いらっしゃいました。着替えがなく、入浴後も同じ服を着ている状態です。食事は暖かいものがなく、炊き出しのときにやっと暖かい食事が摂れるくらいで、普段はおにぎりや菓子パンがほとんどでした。物資は多くありましたが、それを振り分ける人がいないために、物資を有効に利用できないまま外にブルーシートをかけて放置されていました。ボランティアの方も大勢いましたが、仕事の振り分けが明確化しておらず、誰に何を聞いたらよいかわからなかったのが現状です。被災された方が地震直後の状況や津波が来たときの状況など話をしてくれました。住む家も流され、ここに避難している方などそれぞれに問題を抱えた方が大勢いて、改めて地震の脅威を思い知ることとなりました。

今もなお、被災者の方は、不安で不自由な生活を余儀なくされています。私たちは多くの物に囲まれ不自由のない生活を送っています。災害がおきると、この当たり前の生活が一変します。一日でも早い復興を願うとともに、明日くるかもしれない東海、東南海地震にそなえて私たちは何をしなければいけないか深く考えるべきだと思いました。



医療法人青鳳会 介護支援サービスみま



当事業所は、病院を中心として、訪問看護、訪問介護、訪問リハビリ、通所リハビリ、通所介護、短期入所療養介護を多種の介護サービスが受けられるような体制になっています。利用者様も吉野川市以外の方も多くおられ、他の市役所、町役場、事業所との連携を図りながら、幅広く在宅支援をさせていただいております。

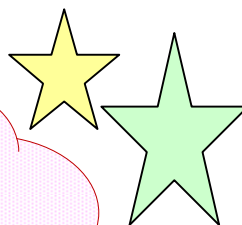


常勤ケアマネジャーが4名と兼任ケアマネジャーが2名おります。急性期治療を終え、在宅復帰をされておられる利用者様の医療面での相談、指導等を行っています。私たちは、質の高い医療や福祉の提供ができますよう日々努めております。利用者様の要介護状態の軽減や悪化防止、要介護状態にならないよう、予防につとめるため、その目的を設定し、計画に取り入れ、実施しております。

利用者様の立場にたって、サービスが提供できるよう努めておりますので、お気軽にご相談してください。

5月から仲間に入りました山田和代です。お年寄りに関わって10年、在宅でお住まいの皆様が少しでも快適に過ごしていただけますよう支援させていただきたいと思います。

よろしくお願い致します！！



★問い合わせ先★

☆電話 0883-26-0850

☆FAX 0883-26-0853